

平成30年度第3回インターネットモニターアンケート調査
「安全でおいしい水」について

問11

「安全でおいしい水」に関する自由意見

「安全でおいしい水」に関するご意見またはご要望があれば、自由にご記入ください。

(おいしい水づくりの取組みについて、どのようなPRやイベントを期待するかなどのご意見をいただければ幸いです。)

287名の方から回答をいただきました。その中のいくつかのご意見をご紹介します。

1. おいしい水づくりの取組みについてのPRやイベントの方法や内容について(120件)

年代	性別	意見
30歳代	女性	鉄道会社のウォーキングイベントによく参加しますが、参加者が抽選になるほど多いイベントもあります。水源地をめぐるウォーキングイベントなどあれば、健康維持やレジャーを兼ねて参加する方が多いのではないかと思います。
40歳代	女性	取組み自体はよくわかりましたが、それはどこの自治体でもやっていることなのかそうではないのか。千葉県ならではの取組み、他県との違いなどがあればPRした方がよいと思いました。
50歳代	男性	おいしい水づくりの取組みのPRやイベントについては紙媒体は見られることが少ないと思っています。小学生の学習活動などを通じてその家族にも伝わる方法は考えられないでしょうか。
50歳代	男性	ちばアクアラインマラソンの給水所でのイベント
30歳代	女性	おいしい水づくりの取組みについては、現場での取組みの様子を実際に見学するのが一番分かり易いと思いますので、見学会の内容を充実させるのが良いと思います。
30歳代	女性	地域のお祭りで周知したり、学校へ出張授業などを行って特に子供たちに学ばせていただきたいです。
40歳代	女性	ショッピングモールなど人があつまる場所でのイベントで、パネル等を掲示してそのパネルの内容のクイズに正解したら、景品がもらえるような様ざまな年齢層が参加できそうなものがあったらいいかな。
50歳代	女性	PR活動の1つとして新聞広告も効果があるように思う。県水だより以外では水道に関する広報を目にした記憶がない。
60歳代	女性	千葉県の水道局が取り組んでいる姿勢などを電車やバスなどの吊り広告にも載せた方がよいと回答しました。以前他県の水道局の広告で電車の中で見つけて、乗車中それを読んでいました。それはとても好感が持てたので千葉県の水道局もやったら良いと思いました。もしかしたら、既にやっていたらいいのをわたしごめにしていなくてもいいかもしれませんけど
40歳代	男性	都会の水道水に対しては、すでに「まずい」という固定観念が社会一般に植え付けられており、多くの人はいくら改善を図っても、美味しくなったことに気づくことがありません。美味しくなったのであれば、実際に美味しさを体験してもらうための、試飲キャンペーンなどを駅前などでやると良いと思います。百聞は一見にしかず。ですね。
60歳代	男性	我が国では、空気と同様に「安全でおいしい水」は当たり前と受け止められている。幸せなことだ。この状況は何か事故や災害が無いと消費者はなかなか認識しない。しかし、社会のインフラとしてはそれで良いと思います。派手なPRやイベントは必要なさそうです。現状の程度の良いと思います。
40歳代	女性	県水だよりに目を通していますが、満足度がとても上がっていることは知りませんでした。浄水器を通すのが当たり前になっている人が多いと思うので、蛇口から直接飲んでみてというアピールをしたら、意外に美味しいかも、と思う人が多い気がします。
40歳代	女性	私が知らないだけかもしれませんが、色々な取組みがされていてもあまり気づくことがありません。今回のアンケートでオフィシャルサイトを見ると参考になることも多いのですが、日常生活の中で余程関心がない限りなかなかサイトを見ることもないのかなと思います。主婦としては一番利用するのはスーパーなので、そういう場所では何かイベント等あれば、良いPRになるのではと思います。
50歳代	女性	災害などが起きると水道管の老朽化や汚れなど、メディアはマイナス面ばかり取り上げ、人の不安をあおっているように思います。日本ほど水に恵まれている国はなく、水道水は確実においしくなっています。ホームページなどはあえて見ないと情報を得ることができないので、誰でもが目にする場所(駅、バス、商店など)へのポスター掲示、QRコード読み取りでポタリちゃんのクイズ、ゲームなどを実施、ラッピングバスなど、まず水に関心を向けることが必要かなと思います。

60歳代	女性	ホームページを見れば、取り組みが良く分かるが、一般人がこまめにホームページを見るとは思えないし、そもそもパソコンを使えない人もたくさんいると思う。そういう人達にいかん情報を届けるかが必要だと思う。
40歳代	男性	浄水場だけではなく江戸川その物自然環境を見学したり江戸川を上流から下流までボートに乗って水上から取水場や浄水場をみるというイベントがあれば言ってみたくたいです
70歳以上	男性	水道メーターの検針票の裏面を「安心でおいしい水づくり」のPRに活用したらいかがでしょうか。
70歳以上	男性	現在「ちば野菊の里浄水場」の拡張工事が進められているようですが、当然新たな高度浄水処理が導入され、安心安全な水がさらに大量に供給されることと思います。私は現在その水を飲んでいますが、県全体にもさらに供給できるようご尽力をお願いします。1度内部見学をさせていただきましたが、新規落成の際にはまた見学できるようイベント計画をよろしくをお願いします。
50歳代	女性	以前日本橋でマンホールのイベントをしていました。クイズ形式でいろいろな場所にあるデザインの良いマンホールを知ることができました。水道は地域によって浄水場が違うので自分の家にはどこからきているかなどクイズをしながら学べるイベントなどがあると大人も子供の楽しみながら理解できるのではないのでしょうか。
60歳代	女性	今回水道局のモニターをやらせて頂くまで水道局のホームページも見ることなく、折り込みで入っている県水だよりを見る程度でした。水の有り難さや大切さを分かっているにもかかわらずホームページを見る人は少ないと思います。見ても文章量が多く把握出来ません。人の目に付く公共の掲示板や病院の待合室、スポーツジムetc.に県水だよりやスポット的な物を掲示しては？折角良い取り組みをしているのに一部の人のしか目にしないのは勿体ないと思います。
50歳代	男性	そもそも水道水はなんでおいしくなくてはいけないのか？おいしくなることでどんな人が潤うのか？それにより何がかわるのか？どうしたいのか？などをもっとわかりやすくアピールしては？
30歳代	女性	公園などの屋外公共機関にある水道水の安全性、品質の維持はどうしているのか、具体的に表示して欲しい。公園などは子どもたちも使用するの、どこまで使用して大丈夫なのか、飲料水としても十分なのかなど、わかると嬉しい。
40歳代	女性	子どもと一緒に参加できるイベント等あれば参加したい。学校へのチラシ等で周知してほしい。
40歳代	女性	PRにお金をかけるのなら、品質改善と安全にお金をかけてほしいです。
60歳代	男性	・活動が多くの人々の目に入る媒体、方法がよいと思う。(新聞、駅、スーパー等)・子供たちにも理解できるよう、分かりやすい内容をがよいと思う。・情報は一方通行ではなく、双方通行にして、コミュニケーションがとれるといいと思う。(日曜祭日に、見る、触る、飲む、嗅ぐ、質問するなど、実体験できる催しなど)
30歳代	女性	独自イベントのキャンペーン以外にも、他のイベント会場の一角で幟旗を立てて、ポタリちゃんの着ぐるみを着て、PRをしたら注目されるのではないかと。そこでクイズに答えてもらい、正解者にポタリグッズをプレゼントするとか。ポタリちゃんの漫画はよくわかるので、是非展示を。
40歳代	女性	県水便りだと、新聞を取っていない家庭が目にするのはほとんどないと思われれます。今は、新聞をとっている家庭が少ないし、学校等でくばるのも手ではないのでしょうか？
40歳代	女性	千葉県の水(地域によってどこの浄水場から来るか違うので)の飲み比べ。また他県の水との飲み比べも面白いと思います。
60歳代	女性	我々の水道水は、水質が安全なことある。多くの人に、安全でおいしいと分かるように、「水質検査の機器」と「実際に実施している所」をイベント等で見せられないだろうか。また、HPに表示されている水道水の「満足度」を「県水だより」へ頻りに掲載してもらいたい。
40歳代	男性	施設の案内。工場見学みたいなもの。実際、実物を見ないと漠然としてわからない。ネットでやるよりいいと思う。百聞は一見に如かず。
50歳代	男性	水源から家庭の蛇口までのフローに沿って、どの部分でどんな施策が行われているかをPRすれば分かりやすいのではないかと思います。
60歳代	男性	おいしい水づくり計画について、今までの処理をどう変えたから、どう結果が変わったかの説明があれば分かりやすいと思います。
30歳代	女性	安全といえば、消毒が欠かせない。そうするとおいしくなくなる。その点をどう改善していくのか、具体的に教えてもらえると、いいと思います。
40歳代	女性	是非、ショッピングモールなどで、いつも可愛いポタリちゃんなどが登場して「おいしいお水」の試飲キャンペーンやおいしいお水講座などをして頂きたいです。
40歳代	男性	自治会の防災訓練などで、非常用水の配布などできないものではないのでしょうか

2. 広報活動を積極的に展開することについて（44件）

年代	性別	意見
30歳代	女性	小中学校での出前授業を受け身でなく、積極的にした方が良いと思います。出前授業の実績が少なすぎると思います。少なくとも驚きました。そもそもPRする気があるのかと…（浦安市では29年度は開催なかったようです。市内のお祭りにも積極的に参加すれば良いと思います。）子どもは水道水はまずいと思って飲まないでいる子どもが多いので、子どもへのPRは大事だと思います。自ら学校を周ったら良いのでは？
60歳代	女性	今まで子供にこわくて水道水を飲ませることができませんでした。少しづつ気持ちが変わりつつあります。公民館や市役所など、信用できる場所でPRをもっと沢山して欲しいです。
60歳代	女性	住民が多く参加する各地のイベントでの宣伝は大切だと考えます。見学会、出前講座など多く開催していただくと嬉しいです。
40歳代	男性	子供たちの浄水場の社会科見学など、小さい頃から水に対する知識やありがたさが感じられるような機会をもっと増やしたほうが良いと思います。
60歳代	男性	小学校・中学校に出向いてPRしていただきたい。また、自治会や町内会などに出向いてPRしてほしい。
40歳代	女性	私は千葉に住んで15年になります。その頃の水のおいしくなさのイメージで、今まで水道水を飲んできませんでしたが、今は改善されてることを知りました。このアンケートに参加しなかったら知らないままでした。PRが足りないと思います。
50歳代	女性	子供のころから社会科見学などで地域の水道を知る機会がありましたがいつの間にもやら当たり前になっていました。市のお知らせでも積極的に講習会を開いて知らせてほしいです。
50歳代	男性	地域のコミュニティセンターやスーパー等の店舗での資料配布や水の飲み比べなどのイベントにより、安全性やおいしさのアピールを積極的に実施し、取り組み施策の周知による水への安心感の醸成を図る。
40歳代	女性	ポタリちゃんがかわいいからもっとグッズなどを作って欲しい
40歳代	男性	もっと積極的な新聞広告等して欲しい、また、駅頭など公共の場やイベント会などでアピールして欲しい。

3. 「安全でおいしい水」について（51件）

年代	性別	意見
60歳代	女性	身体に安全な水が一番大切だと思います。原発事故の影響はとても気になります。あまり神経質になってもいけないと、このアンケートをきっかけに水道水をコーヒーのときには使用するようになりました。が、生で飲むのはまだ抵抗があります。
50歳代	女性	いつも美味しいお水を作ってください、ありがとうございます。子どもも、小学生のころ、社会科見学で、水をボトルに詰めるところを見学に行き、ポタリちゃんのグッズをもらい、とてもかわいく、うれしかったようで、水道水に親しみを持ったようでした。これからもよろしくお願いします^_^
60歳代	女性	給水管の老朽化がいられているので、お料理に水道水を直接使うことはありません。必ず浄水器を通して使っています。
40歳代	男性	水質監視装置が設置されていること、最寄りの浄水場（福増）で高度処理導入がされていることを今回はじめて知りました。自分が口にする水が安全でおいしいとわかり、嬉しく思いました。このモニターに参加して良かったです。
60歳代	女性	水道水＝汚れた河川と言うイメージが強いのですが、安全な水にする為にとても努力して私達の各家庭の蛇口に水を供給している。当たり前に蛇口をひねると出てくる水ですが、その水の道のりがわかったこと良かったです。
50歳代	男性	水道水の内、飲料として使用されている量は、あまり多くないと思います。おいしさを追求しても、ミネラルウォーターには勝てないので、コストに見合ったおいしさでよいと思います。
40歳代	女性	安全性が高く、おいしい水道水を提供していただいている事にとても有難く思います。私は、マイボトルに水道水を入れて日々持ち歩いています。時々、匂いが気になることがあるので、今後調査や研究で改善出来たら、とてもうれしいです。私は、冷たいお水が苦手なので、常温でおいしい水道水が気に入っています。
50歳代	女性	最近知り合いとそろそろ浄水器のカートリッジ交換しなきゃと話した際、昔に比べ水が格段に美味しくなっているということを言われ、家でほとんど水を飲むことがなかったのですが浄水器無しで飲んでみました。確かに全くカルキ臭さもなくて普通に美味しく飲んで驚きました。やはりゴクゴク飲めるというのは幸せなこと。さらに美味しい水作りをお願いします。
30歳代	女性	夏場は生ぬるく、においも少しキツく、菌みがきのときに口に含むだけでも嫌な感じがしました。ようやく気温が落ち着き、最近はおいも感じにくい気がします。
50歳代	女性	水道水に、私が以前から思っているのは、カルキ臭がする事でした。水の安全もとても大事ですが、そのまま飲むのであれば、やはり匂いが無くならなければ、飲む事が出来ません。安全は元より匂いが無く美味しい水が出るのを切に希望します。
60歳代	男性	「安全」が必要条件で「おいしい」は十分条件だと考えます。まず「安全」が最優先で、「おいしい」については利用者の負担を考えて、「不味くない」「異臭がしない」「不純物を含まない」「（煮沸等によって）利用者側の一手間でおいしくして使うことができる」というレベルで良いのではないかと個人的には思います。

60歳代	男性	外国に比べれば日本の水道水は抜群に安全でおいしいと思いますが、日本だけを捉えた場合はカルキ臭や塩素臭を感じてしまうので、市販のミネラルウォーターを飲んでしまいます。カルキ臭や塩素臭の少ない水道水に向けた更なる調査・研究を進める事を希望します。
50歳代	男性	この夏、暑さで毎朝、会社近くの自販機で水を買って飲むようになり、水道水との味の違いを実感しました。水道水は、安全で安心、安価なので自宅では飲んでいません。味もまあまあですが、もう少し自販機の水に近づけると、需要も増えると思います。
30歳代	男性	・安全は必要ですが、おいしいはあまり必要に感じません。現時点で十分だと思います。
40歳代	女性	世界でも水道水のままで飲める国は日本を含め数国に留まっていると聞いたことがあります。当たり前だと思っていましたがすごいことなんだと。その基準の高さを日本は誇るべきかと思います。
40歳代	女性	乳幼児のミルク作りに安心して使える水であってほしい。

4. 受水槽や水道管などの設備の管理や更新について（14件）

年代	性別	意見
40歳代	女性	全国各地で古くなった水道管の破裂事故が起きているので、水道管のメンテナンスを重視してほしい
40歳代	女性	水道管の定期清掃、点検や交換にも注力をお願いします。
60歳代	男性	水道水は基本的インフラなので、それを維持するためのメンテ（水道管の補修、洗浄等）は費用も掛かり、大変な作業と思いますが、よろしくをお願いします。
50歳代	男性	やはり水道管の老朽化問題だと思います。これからどう対処していくのか明確な計画を
50歳代	女性	おいしい水を作ることは大切だが、PRする必要は無いと思います。ホームページなどにのせていただければ、知りたい方は調べられるので、PRにお金をかけるなら、老朽化した水道管工事などに使った方が良いと思います。

5. 災害対策や安定供給について（16件）

年代	性別	意見
60歳代	男性	災害に強いこと。ライフラインが心配です。生活に欠かせないものですから地震にも強い水道管を埋設して各家庭に届くよう期待しています。
40歳代	女性	東日本大震災時に水道水から放射性物質の検出があり、水道水に興味を持ちました。現在水道管からの漏水による道路陥没などの事故があると聞きます。今後も水質だけでなく、様々な面からの安全性を高めてほしいと思います。
50歳代	女性	安全で美味しい水作りの積極的な取り組みが知れて、このアンケートに参加して良かったと思っています。水は、生活の中で欠かせない大切なものです。災害時に、水道が止まり、水を使用できなくなるととても大変です。最近では、予想を超える災害が多く発生していますので、災害に強い水道であってほしいと思います。また、雨が少なく、水不足になった時にもそれに対処対応できる用意、工夫をお願いしたいと思います。
60歳代	女性	先に災害のあった時、水道水は常温で三日、冷蔵庫で十日保存できるとありましたが、災害で水道が止まるような状態で、電気を必要とする冷蔵庫の保管なんて不可能だと思います。かといって常に災害時のために冷蔵庫に何本も保管して置くのも、絶えず入れ替える手間もあるので大変です。おいしい水ばかりに拘らないで、万一の時を想定して真剣に考えてください。
30歳代	男性	天災による被害を想定してインフラ整備をしてほしいと思います。東北の大震災では習志野地区が液状化で水道水がストップしてしまったこと、今年は各地でも台風などの影響でインフラがストップする等の被害が多数確認されている。小さな子供などがいる世帯などはインフラがとまるとミルクすら飲めなくなるなど、安全性を優先的にしてほしいと思います。
60歳代	男性	昨今千葉以外で災害が発生し、水が自由に使えない地域がありました。不自由なく利用している我々はありがたみを感じませんが、何も支障なく利用できることはとても重要です。今後も安定供給を第一に考えていただければと思います。そのうえで安全でおいしい水を目指して欲しいです。

6. ホームページ（主に「おいしい水づくり計画」オフィシャルサイト）の感想など（12件）

年代	性別	意見
70歳以上	男性	このアンケートの応募で、初めて貴オフィシャルサイトの記事を通読しました。「ポタリちゃん・・・」「水のQ&A」など興味深く拝見し、「安全でおいしい水」の供給に日夜尽力されていることが理解できました。この活動をもっと広く周知できる工夫をしてください。
50歳代	女性	HPを拝見し、安心でおいしい水づくりへの取り組みがよく分かりました。水道水の温度は季節によるもので、冷やしたりとはうまくいきませんが、ボトルに飲み飲料水としても活用してみたいと感じました。毎月数千円かけ、サーバーレンタルするのも今時なんだろうが、原点にかえったら、水道水を安心して美味しくいただけるなんて贅沢だと思いました。

40歳代	男性	おいしい水づくり計画を行っていたことを知りませんでした。サイトを拝見し、とてもよい計画だと思いました。インターネットのバナーを使用したりして、積極的なPRをお願いしたいと思いました。
50歳代	女性	「おいしい水づくり計画」のオフィシャルサイトを見て、数字が多かったり難しい言葉や専門用語が続くと、途中で読むことをやめてしまいそうなので、もう少し素人の人にもわかりやすくしてもらえると助かります。
50歳代	女性	「安全でおいしい水」をアピールするのに水道局のHPに「おいしい水オフィシャルサイト」を設けていらっしゃると思いますが、その中で「水のQ&A」は質問が単に羅列されているだけなのでもう少し工夫されてはいかがでしょうか。とても興味ある回答や内容があるのに残念です。他にもHPをもっと工夫して頂けたらと思います。

7. その他のご意見（30件）

年代	性別	意見
50歳代	女性	利根川水系の高度浄水処理をすべての浄水場について、早く導入完了して頂きたいと思います。
40歳代	男性	最重要なライフラインである水道は災害や事故からの復旧が難しくもともと、近年の災害・事故で感じています。千葉県では万一の時にはどのようなになるか、他所での事例が利用者の理解と自助努力を考える契機とできれば良いかと思えます。
60歳代	男性	短期的な視線にたったおいしい水への取り組みも重要ですが、長期的視線での水源地整備（水源地は千葉県にはありませんが、森林資源保全に向けて他県と協力して取り組んで欲しいです、また事例があれば、水道局のサイトで紹介されたら良いと思います）
60歳代	男性	千葉県水道局の皆さんは、県民へ安全な水を供給するための努力を日常的にされていると思います。しかし、世の中の動きは、安全より安価。さらには水道事業を民営化することで経営の「合理化」を図ろうとしているように感じます。これは安全で美味しい水道水を期待している県民にとっては、不安で危険な兆候に思えます。県水道局の皆さんには、あくまで県民の健康な命の保全を、まず第一に努力していただきたいと、期待申し上げます。
60歳代	男性	水道水の質も重要ですが、コスト面では現状維持をお願いしたいです。
40歳代	男性	人間にとって必要不可欠な水をいつでも飲める水道の体制はこれからもなくてはならないものだと思います。